

Hello, everyone! 今年度最後の3学期の英語講座が、いよいよ始まりましたね。どのクラスでも、子供たちが元気に頑張っている様子が見られます。1学期には、ローラ先生の発する言葉に首をかしげていたペンギンクラスのみんが、今では積極的に先生の真似をして、ノートの枠線に沿って英語の文を写しています。ステファニー先生のキングフィッシャーBクラスでは、1年前“How are you?”を読めなかった子が、長文をスラスラと読んでいます。英語学習とは「継続と繰り返し」なのだと、つくづく思います。忍耐はもちろん必要ですが、みんなで切磋琢磨して、楽しく学んでほしいと常に願っています。さて、底抜けに明るいシルビア先生のアウルクラスでは、1月27日のモーツァルトの誕生日に“Happy Birthday, Wolfgang!”という題材で授業を進めました。先生の所属するクワイアによる「レクイエム」を流しながら、モーツァルトの人生を語るシルビア先生。さらに「今年はシェークスピア没後400年なので、シェークスピアの劇をやりましょう!」とのこと。絶叫する子供たち。きっと喜びの叫びですね。2016年も明るく英語学習に励みましょう!

モーツァルトを熱唱している(つもいの)皆さん→



○現在の学習内容(1月中旬~2月上旬)○

クラス名	学習内容
ペンギン	会話の復習(日、月、年、天気、季節等)/形容詞/詩/文書き取り
ピーコック	音素学/季節、曜日等/算数/動詞の聞き取り/I like, to be/詩/単語書き取り
フラミンゴ	to be, to have/ 否定文/There is(are) /読解/文作成/動詞
キングフィッシャーA	会話(冬休み)/地理(イタリア)/読解“Sherlock Holmes” “Fairy story” 等
キングフィッシャーB	天気/読解/現在進行形(肯定、否定、疑問)/疑問詞/音素学/リスニング/会話
スカイラーク	過去形/会話(Describe yourself) /読解(Tower Theater 等)/リスニング
アウル	会話(クリスマス、モーツァルト等)/地理/読解「ドリアン・グレイの肖像」
フェニックス	会話(冬休み、ブログ、テロ)/エッセイ(最高の休暇)/リスニング

★今月のクローズアップ

「モーツァルトを聴くと頭がよくなる」という話を聞いたことがありますか? 音楽と語学能力の関係を調査しているノースウェスタン大学のNina Kraus教授によると、「音楽トレーニングをすることで、コミュニケーション能力も高くなる」のだとか。さらに「音楽が脳や聴力に与える効果は、運動が身体能力に与える効果と同じ」だということです。なにしろ音楽を奏するときには生じる神経結合が、脳に大きな効果をもたらすようです。音楽トレーニングを積んでいる子供は、積んでいない子供より話し言葉の音の高低に敏感で、語彙も豊富で読解力があるというデータも出ています。実際音楽家は、音の規則性を単語に置き換えるのが得意なのだとか。かつて、音楽科の高校生に英語を教えた際、やけに吸収が速くて驚いたことがありました。単に音を真似るのが得意だからかと思ったのですが、脳や神経にまつわるきちんとした理由があったのです。人間の脳とはなんとも不思議。音楽と言語能力のつながりを、今後もう少し探っていきたいと思えます。



🍌 英語で豆知識

メアリー: “I got 100 points in my test today.” 「今日のテストで100点とったのよ。」

ポール: “Pigs could fly!” 「豚が飛べただね!」

えっ! メアリーちゃんが豚? いえいえ、これはイディオムです。本当の意味は何か?

- A. おだてられて100点とれたんだね!
- B. ありえない!
- C. めずらしいね!
- D. 幸運の豚が飛んだんだね!

答えは裏面7ヒ!

